

2022年3月23日

## 2022年度 東京ガスグループ経営計画について

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：内田 高史）は、2022年度東京ガスグループ経営計画を決定しました。

2022年度は、当社グループにとり「2020-2022年度 中期経営計画最終年度」「ホールディングス型グループ体制 発足・ネットワーク事業分社化初年度」にあたります。国際情勢や新型コロナウイルス感染拡大等、経営環境の不確実性が高まる状況のなか、「Compass2030」\*<sup>1, 2</sup>の実現に向けて、ガス利益の拡大とともに、複数の事業の柱を持つグループへの変革を推進してまいります。

### 1. 2022年度収支計画について

「2020-2022年度 中期経営計画」目標と同等の利益水準を計画しています（直近の国際情勢による LNG 調達への影響は未反映）。

収支計画	連結	(参考)
	2022年度計画	2021年度見通し
売上高	24,680 億円	20,900 億円
営業利益	1,400 億円	1,050 億円
セグメント利益（営業利益+持分法損益）	1,435 億円	1,099 億円
経常利益	1,270 億円	1,030 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	920 億円	760 億円
ROA	3.1%	2.7%
ROE	7.4%	6.4%
D/Eレシオ	1.05	0.99

### <セグメント利益について>

2022年4月からのホールディングス型グループ体制への移行に伴い、開示セグメントを下記セグメントに変更します。

セグメント利益	連結
	2022年度計画
エネルギー・ソリューション	1,123 億円
ネットワーク	100 億円
海外	334 億円
都市ビジネス	135 億円
調整額	▲257 億円
セグメント利益合計額	1,435 億円

※2022年度の前提：原油価格 80 ドル/bbl、為替レート 115 円/ドル。なお、直近の国際情勢による LNG 調達への影響は未反映。

## 2. ガス販売量・電力販売量について

2022年度は、連結のガス販売量で12,398百万m<sup>3</sup>、電力販売量で34,801百万kWhを計画しています。

ガス販売量・電力販売量	連結	(参考)
	2022年度計画	2021年度見通し
ガス販売量(45MJ/m <sup>3</sup> 換算)	12,398百万m <sup>3</sup>	12,963百万m <sup>3</sup>
家庭用	3,061百万m <sup>3</sup>	3,084百万m <sup>3</sup>
その他	9,337百万m <sup>3</sup>	9,879百万m <sup>3</sup>
電力販売量	34,801百万kWh	27,874百万kWh

## 3. 投資計画について

2022年度は、連結で3,678億円の投資を計画しています。Compass Actionで示した戦略に沿い、CO<sub>2</sub>ネット・ゼロ関連、再生可能エネルギー含む電源拡充、海外等成長領域への投資を拡大します。

投資計画	連結	(参考)
	2022年度計画	2021年度見通し
設備投資	2,670億円	2,230億円
投融資	1,008億円	554億円
合計	3,678億円	2,784億円

\*1: [東京ガスグループ経営ビジョン Compass2030 エネルギーとソリューションを暮らし、都市、地球の未来に \(2019年11月27日発表\)](#)

\*2: [Compass Action ～Compass2030 実現のための具体的な道筋～](#)

以上